

こころから宇宙へ

大樹

人とひと・人と自然・人と宇宙がつながる
誰にでも居場所のあるまち大樹

2025.12

広報たいき No. 692



今月号の表紙は、大樹中学校2年生の職業体験学習の様子です。町内の19の事業所が生徒を受け入れ、生徒たちは仕事内容の説明を聞き、実際に勤務しました。聞くだけでなく体験することで「働く」を知り、将来のビジョンを思い描く機会となりました。



特 集

わたしたちの思いよ 届け！

地域探究と高校生議会

大樹高校では、よりよく生きるための力を身につけることを目的として、地域と協働しながら答えのない課題と向き合い、解決に向けて取り組む地域探究活動を行っています。「課題」「仮説」「検証」「まとめ」の4つの工程のサイクルを回して探究を深め、その成果を高校生議会で町長や教育長と議論しました。

高校生議会を迎えるまでの取り組みと、各班の一般質問の内容をお知らせします。

第1章

高校生議会 に向けて

高校生議会に向けて6月4日に町議会を傍聴し、議場の雰囲気や議事の流れについて学びました。

また、10月9日に大樹高校でサポート授業を行い、町議会議員からアドバイスを受けました。



第2章

高校生議会 開会

10月21日に高校生議会を開会しました。緊張した面持ちで役場に來た3年生32人は11班に分かれ、一般質問を行いました。

議長あいさつ



齊藤 徹 議長

町長や教育長に論戦を挑むことになるが、高校生ならではの目線も大切。普段から感じていること、思っていることを率直に議論し、さまざまな問題について、一緒に考えていきたい。皆さんは、選挙権を得る年齢になるため、高校生議会を通じて政治や議会活動に関心を高めてもらいたい。

高校生議会が皆さんの将来に有意義なものになることを、心より祈念する。

開催経過報告

高校生議会は、町政全般に関心を持つことで、地域への理解を深め、地域のよりよい未来について関心を高めることを目的としている。

地域探究活動では、町の課題を見つけ、地域の方々と協力しながら、私たちの考えや想いを形にし、課題解決に向き合ってきた。

本日はその成果を町に還元できる貴重な機会と考え、真剣に議論し、政治参加を経験したい。



折笠 花穂 議員

「大樹町の文化活動について」

2

岩岡 明香里議員 杉本 一步 議員
西川 美愛 議員

班

答

問

文化活動の振興は、町民の生活の質を高める上で重要な役割を果たしている。大樹町では、文化活動の振興を推進するため、様々な施策を実施している。例えば、文化祭、音楽会、スポーツ大会など、様々な文化活動を開催している。また、文化活動の振興を推進するため、文化活動の振興費を確保している。文化活動の振興は、町民の生活の質を高める上で重要な役割を果たしている。大樹町では、文化活動の振興を推進するため、様々な施策を実施している。例えば、文化祭、音楽会、スポーツ大会など、様々な文化活動を開催している。また、文化活動の振興を推進するため、文化活動の振興費を確保している。

「大樹町のUターン者を増やす取り組みについて」

1

折笠 花穂 議員 紺野 つぐみ議員
藤原 幸生 議員 前山 紬 議員

班

答

問

Uターン者を増やす取り組みは、町民の生活の質を高める上で重要な役割を果たしている。大樹町では、Uターン者を増やす取り組みを推進するため、様々な施策を実施している。例えば、Uターン者の受け入れ支援、Uターン者の就業支援など、様々なUターン者の受け入れ支援を実施している。また、Uターン者の受け入れ支援を推進するため、Uターン者の受け入れ支援費を確保している。Uターン者の受け入れ支援は、町民の生活の質を高める上で重要な役割を果たしている。大樹町では、Uターン者を増やす取り組みを推進するため、様々な施策を実施している。例えば、Uターン者の受け入れ支援、Uターン者の就業支援など、様々なUターン者の受け入れ支援を実施している。また、Uターン者の受け入れ支援を推進するため、Uターン者の受け入れ支援費を確保している。



「大樹町における 世代間交流の充実について」

野村 琉来名議員

4
班

答

世代間交流は、互いに学び、支え合い、地域の絆を深めるうえで重要な役割を果たしている。大樹町では、世代間交流の推進を図るため、若者世代が中心となり、学生向けに「ゆめさくまプロジェクト」を推進している。このプロジェクトは、学生が企画や運営に関わり、町民と交流する機会を提供している。今後も、このプロジェクトをさらに発展させ、町民と学生の交流を促進していきたい。

問

世代間交流の重要性をどう考えるか。小中高生と高齢者が一緒に交流できるイベントの開催を検討している。町民の意見も参考に、交流の場をさらに広げたい。

「ゆめさくまプロジェクトの 提案について」

鯉木 悠 議員 白木 悠翔 議員
鈴木 初花 議員 高野 美羽 議員

3
班

答

大樹町では、町民の生活の質を向上させるため、様々なプロジェクトを推進している。このプロジェクトは、町民の意見をもとに、町民の生活に役立つような取り組みを行う。今後も、このプロジェクトをさらに発展させ、町民の生活の質を向上させていきたい。

問

小中高生の交流を促進し、町民の生活の質を向上させる。町民の意見も参考に、交流の場をさらに広げたい。

「町立図書館の再建設について」

氏家 心優 議員 大林 陽柚 議員
原 陽菜 議員

6
班

答

令和6年度に図書館のあり方検討委員会を設置し、2年間の検討を経て、令和7年度に再建設の計画を立てたい。町民の意見も参考に、図書館の魅力をさらに高めたい。

問

検討状況、進捗段階は。大樹町校舎を中心に「居心地のいい空間」を実現したい。

「大樹町のご当地グルメについて」

神代 邑莉 議員 工藤 志穂 議員
島 愛華 議員 坪 柚花 議員

5
班

答

大樹町では、町民の生活の質を向上させるため、様々なプロジェクトを推進している。このプロジェクトは、町民の意見をもとに、町民の生活に役立つような取り組みを行う。今後も、このプロジェクトをさらに発展させ、町民の生活の質を向上させていきたい。

問

「大樹チーズソーモン丼」の販売を促進し、町民の生活の質を向上させる。町民の意見も参考に、販売の場をさらに広げたい。

「町の道路と街灯の 整備状況について」

上井 幹也 議員 伊藤 大稀 議員
竹中 煌 議員 佐々木 逞翔議員

8
班

答

道路の整備は、町民の生活の質を向上させるため、重要な取り組みである。町民の意見も参考に、道路の整備をさらに進めたい。

問

通学路の道路の損傷についてどう感じるか。現在の取り組みを改善する予定は。例えば、小学校の敷地内にも街灯を設置したい。

「道の駅発展を目指して」

三谷 咲稀 議員 近藤 叶 議員
櫻井 あかり議員

7
班

答

道の駅は、町民の生活の質を向上させるため、重要な取り組みである。町民の意見も参考に、道の駅の発展をさらに進めたい。

問

道の駅を今後どう発展させていくか。キッズスペースを拡大し、子ども向けの施設を増やしたい。



「災害から人・町を守るためには」

10
班

村木 結 議員
高野 結依 議員

答

問

町では毎年、海岸地域を対象に津波避難訓練を実施。要請に応じ、学校や行政区など、各種団体にも防災講話などを実施。どの年代でも参加できる避難所運営体験は「自助」「共助」の意識を高め、冷静に適切な行動をとる上で重要。大規模災害での避難所開設時は、町民の協力が必要なため、子どもから大人まで参加できるように検討したい。

様々な年齢層の町民に防災意識を高めてもらうための取り組みは、どの年代でも参加できる避難所運営体験を町全体で実施しては。町民の防災意識がより高まり、被災時にはスムーズに避難所運営が進むのでは。

「野生動物との共存について」

9
班

海上 永遠 議員

答

問

侵入防止に有効だが、高額な設置経費や農作業機械の出入り時に取外しが必要になり農作業効率が悪化する。熊対策は出没情報などをHPや無線放送、看板の設置などで周知しているほか、鳥獣被害対策実施隊による巡回、有害鳥獣の追払い活動や捕獲、駆除を実施。

鹿用電気柵は基本的に4、5段張りだが、それでも柵をくぐって畑に入る鹿が多い。柵の本数を増やすとお金がかかり、維持費や停電時の漏電のリスクもあるため、柵の下を鉄格子のような頑丈なものにしては。また、最近熊に関するニュースを多く目にするが、町の被害対策は。



「コミュニティバス「コスモ」の便の増設について」

11
班

横山 沙也 議員 佐藤 蓮 議員
穀内 美優 議員

答

問

コスモの運行経費の一部は国の補助金を活用しているため、慎重な検討が必要。増便すると利便性が高まることは十分承知しているが、様々な制約もあり利便性のみを追求できない。高齢者等が安心して生活するには移動手段の確保は必要不可欠のため、今後とも関係機関と連携しながら、よりよい公共交通を模索していく。

高齢者にアンケートを実施した結果、コスモ利用者は普通免許返納者が多く、コスモの午後便や休日運行の需要が高いことが判明した。現在運行のない火曜・木曜の午後や休日の運行が必要と考え、特に移動が困難になる冬場に試験運行を実施しては。

高校生議会を終えて

地域探究活動で、現場で声を聞いたり、アンケートをとったりしていて、大変参考になり、皆さんの活発な活動を大変頼もしく思った。「さまざまな行事に参画したい」「高齢者や子どもたちと触れ合いたい」などお手伝いをしたいという提案もあったので、ぜひ今後とも地域探究も含めて、町の行事や町民の方々と大樹高校生が触れ合いながら町を考えていく場面が増えていけばと思う。町もそれに対し、協力をしたい。学校コーディネーターがいるので、相談して協力を求める部分はどんどん発言してもらい、色々なことに取り組んでほしい。



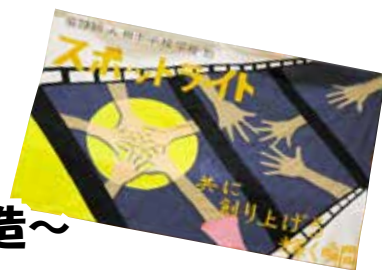
黒川 豊 町長





大樹中学校文化祭

CHANGE～「変革」新たな大樹中の創造～



10月15日に大樹中学校の文化祭を行いました。生徒だけでなく、先生も歌って踊って盛り上がった吹奏楽部の演奏や、創意工夫が凝らされた学年別ステージ企画、練習の成果が発揮された合唱コンクール。真剣に取り組み、今この瞬間を楽しんでいる姿は、見ている人の心を動かす素晴らしい文化祭でした。



吹奏楽部演奏



ステージ企画



合唱コンクール



気にしていますか？心臓のこと

受けましょう！心臓ドック



心臓は生命維持の中核として、生きるために不可欠な最重要臓器として位置付けられ、毎日休むことなく約10万回も拍動しています。心臓ドックは、この必要不可欠な臓器の病気を未然に防ぐこと、病気の発見により早期治療に繋げることができる検査です。

検査では、心臓を取り巻いている冠動脈の石灰化や動脈硬化を調べます。冠動脈の石灰化（カルシウム）量を測定して、カルシウムスコアとして数値化し、狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患の発症リスクを評価します。

町では、虚血性心疾患を予防するために心臓ドックの費用の一部を助成しています。町の助成で心臓ドックを受診すると、医療機関から保健福祉課に結果が届きます。検査結果によっては保健師・栄養士から連絡することがありますので、ご了承ください。



検 査

検査は約1時間半です。

- 冠動脈カルシウムスコア（CT）
- 心電図
- 心不全リスク検査（NP-proBNP）
- 動脈硬化検査（血管の硬さ、動脈の詰まりの程度）
- 血液検査（血糖、脂質、肝機能、腎機能）
- 尿検査（尿糖・尿蛋白）

※結果は郵送または希望者に後日説明があります。



対 象 者

30歳以上で、以下の項目のどれかに当てはまる方

- メタボリックシンドローム症候群に該当
- 糖尿病などの生活習慣病がある
- 心臓病の家族歴がある

※心臓病の手術やカテーテル検査などを受けたことがある方は対象になりません



料金と病院

【自己負担】 8,500円

【受診可能な病院】 広尾町国民健康保険病院

メタボリックシンドロームや糖尿病の方は要注意！！

虚血性心疾患は、肥満、高血糖、高血圧、脂質異常、喫煙習慣のある方に起こりやすい病気です。

特にメタボリックシンドロームの該当者は、生活習慣病の有無に関係なく、冠動脈が動脈硬化になりやすいことがわかっています。

また、長期間糖尿病を治療している方は、虚血性心疾患を発症するリスクが高いので注意が必要です。



【お問い合わせ】 保健福祉課 健康推進係 電話6-2100



生ごみ処理機の購入費用を補助します！

家庭から排出される「生ごみ」の7～8割は水分と言われています。町では、一般家庭から排出される生ごみの減量化を目的に、家庭用生ごみ処理機の購入に対して補助金を交付しています！「生ごみ」をたい肥化したり、乾燥処理をして量を少なくすることで、ごみの減量化、再資源化ができるとともに、家計の節約につながります。

補助金を活用して、生ごみの減量化にご協力をお願いします！

補助内容

【補助対象者】

- 町内に住所を有し、居住している（事業所は除く）
- 町税などの滞納がない
- 町が行う使用状況などの調査に協力できる方

【補助対象経費】

消費税を含む本体購入価格

※送料や別売りの付属品は含みません

【対象数量】

1世帯に1台

※2世帯以上の同居世帯は1世帯とみなします

【補助率】

購入額の2分の1（上限50,000円）

※100円未満の端数は切り捨てになります

補助対象機器の主な例



乾燥式



バイオ式



ハイブリッド式



コンポスト式

補助金申請の流れ

交付申請書提出（申請者→町）



交付決定（町→申請者）



交付請求書提出（申請者→町）



確定通知・支払（町→申請者）

交付請求書提出時に必要なもの

- 支出証拠書類の写し
- 仕様書の写し
- 設置後の写真

生ごみ処理機の紹介動画

乾燥式を使用した場合、10分の1まで減量化ができました！



▲紹介動画はこちらから！



惜しみない努力に拍手と賛辞を

全道で活躍する大樹中学生

大樹中学校の吹奏楽部と陸上部の生徒が全道大会の結果報告のため、教育長に表敬訪問しました。

3年連続で出場した吹奏楽部は銀賞に輝き「3年間で最高の思い出の大会になった」と報告しました。

陸上の800メートルと1,500メートルに出場した2年生の乾桜子さんは「経験を今後に生かしたい」、同学年で砲丸投げに出場した柚原光莉さんは今大会で自己ベストを更新し「努力が実って嬉しい」と報告しました。

10/21



健やかに育つように願いを込めて

未来を育む贈り物

認定こども園たいきでミキブーン文庫贈呈式が行われ、園を代表してらいおん組の2人が本を受け取りました。三基商事株式会社が社会活動として行っているこの活動は、全国のこども園や小学校などの施設に本を贈呈し、子どもたちの未来に本を通して夢と知識を贈っています。

贈呈式後は「うんちのはなし」と題して課外授業が行われました。園児たちは出題されたクイズに元気に手を上げて答えていました。

11/12



交通空白解消への第一歩

新しい公共交通のスタート

広報たいき10月号、11月号でお知らせをしていた公共ライドシェア実証実験「コスモライド」の運行が11月1日にスタートしました。

町民の方がさっそく利用され、登録した住民ドライバーの運転で市街地からご自宅へ向かいました。

ご利用された方からは「お昼までに帰れるし、家まで送ってくれるので助かる」との声が寄せられました。

実証実験は12月26日まで行っていますので、ぜひご利用ください。

11/1



地域おこし協力隊 宮田の 大樹の魅力・再発見!!



皆さん、こんにちは！

地域おこし協力隊、観光推進員の宮田です。



▲少し氷が厚くなった頃（12月中旬）



▲凍り始めの頃（12月上旬）

大樹町に移住して3回目の冬が近づいてきました。比較的温暖な関西出身の私は、いまだに雪が降るのも気温がマイナスになるのも楽しみにしています。

この2年で、冬にしか見られない絶景をいくつか発見しましたが、一番気に入っているのはオイカマナイトが凍り始める頃の景色です。12月に入り、気温が低くなってから雪が積もるまでの期間限定の景色なのですが、晴れた日には、凍った水面が景色を反射して鏡のようになります。さらにもう少し氷が厚くなると、一面が淡い水色になります。凍り始めの頃は氷の厚さがわからないので、陸上から眺めるのが安全です。氷が太陽の熱で少し溶けて、動いたりぶつかり合ったりすると、不思議な音が聞こえてきます。

ホロカヤントーと違って、車で湖畔まで行けるので、気軽なドライブの目的地にもおすすめです。皆さんもぜひ見に行ってみてください！



皆さん、こんにちは！

地域おこし協力隊、移住定住促進員のおおばさくらです。

寒くなってきたので自転車のメンテナンスをしました。今年はいつまで乗れるだろうか。移住3年目にもなると「さすがにそろそろ車買った？」と言われるのですが、相変わらず買う予定はありません（笑）。この手間のかかる生活も悪くないなと思っているので、しばらくこのままの予定です。

さて、話は変わるのですが、町民文芸誌「樹」57号にてモノクロの挿絵をいくつか描かせていただきました。編集チームの方からお話をいただいたとき「ただ有り物のカットを渡すのではなく、みなさんの文章に合わせたものを描きたい！」とワガママを言い、冊子になる前のみなさんの原稿を読んで、文章に合うようなものを描きおろしました。

作品はどれも面白く、思わず完成した冊子を関東にいる読書家の母に渡しました。涙したり笑ったりしながら夢中で読んでいました。

素敵な冊子に関わる機会をいただき、ありがとうございました。

地域おこし協力隊

おおばさくらの ちゃりんご探検記



地域おこし協力隊 じんのうちの 知ろう！宇宙のまちづくり



皆さん、こんにちは！
地域おこし協力隊、宇宙のまちづくり推進員のじんのうちです。
今回は私が働いているSPACE COTAN株式会社が運営している、北海道スペースポート（HOSPO）関連の活動内容を皆さんにご紹介します。

HOSPOでは、昨年に1,300メートルの滑走路が完成し、現在は小型ロケット用の射場「Launch Complex 1」（通称 LC1、エルシーワン）を建設中です。2026年9月に完成予定で、それ以降はインターステラテクノロジズが開発中の「ZERO」がLC1から打ち上げられる予定です。

また、新たに「Launch Complex 2」（通称 LC2、エルシーツー）の整備計画を進めていて、国内外の打ち上げ需要をさらに取り込みたいと考えています。将来的には、3,000メートルの滑走路を建設し、有翼型の宇宙往還機で日本とアメリカのニューヨーク間を片道約50分で移動できるような世界を目指します。

【令和7年度の大樹町とSPACE COTANの取り組み実績】

6月

- ・大樹町とインターステラテクノロジズが打ち上げに向けた基本合意書を締結
- ・SPACE COTANと将来宇宙輸送システムが基本合意書を締結
- ・本田技術研究所が再使用型ロケット実験機の離着陸実験に成功

7月

- ・jtSPACE（台湾）がサブオービタルロケットを打ち上げ

8月

- ・SPACE COTANとFirefly Aerospace（米国）が基本合意書を締結



▲HOSPOの近未来像の動画はこちらから！



▲「Taiki Aerospace News」はこちらから！

顔を上げたくなるまち

北海道
大樹町
HOKKAIDO TAIKI



移住コーディネーター
岡山 ひろみ

移住コーディネーターの
活動内容の一部を報告します！

移住・定住 取り組み紹介

怒涛の「移住シーズン」が終わりました！

10月中旬に東京で行われた「北海道移住・交流フェア」に出展してきました！今回は主に協力隊の方々に協力いただくことができ、自身の移住体験を元に移住検討者との面談を行いました。過去最高の接触組数となり、今回のフェアで35組の相談に乗りました！

ほかにも、十勝総合振興局主催の移住イベントに出展したり、大樹町に移住を検討している方の移住ツアーを2回行ったり…と、ドタバタな1か月でした。

移住フェアの出展は今年度はこれで最後です。出張がない分じっくりと移住相談ができる季節になってきました。今年度の残りも、引き続き今年度出会った方の相談に乗りつつ、移住ツアーの対応や、LINE対応、そして来年度の準備をしていきます！



大樹町 教育の日 交流会

10月31日、生涯学習センターのコスモスホールを会場に大樹町教育の日交流会を実施しました。小中高校生による「大樹学」に関する取り組みや合唱を発表しました。

今年の「大樹学」の発表は、大樹高校の宇宙ボランティアサークルが、例年行われているエアロスペーススクールの報告に加え、宇宙サミットに参加した際の話なども紹介しました。「宇宙」に関する取り組みを通して、高校生の目線から感じた英語の必要性などを幅広く発表しました。



感謝状の贈呈

大樹町の教育活動を支えてくださった方を児童生徒に紹介し、感謝の意を示すため、長きに渡り、中央運動公園スケートリンクの環境整備にご尽力いただいている木戸建設様、サトウ塗装店様、寺嶋商産様、福岡測量設計事務所様の4社に感謝状を贈呈しました。

大樹町文化祭 開催！

11月1日、生涯学習センターを会場に大樹町文化祭を開催しました。今年最初の演者は、尾田吟詠会。十勝管内でも詩吟の演者が少なくなり、生で詩吟を見ることができることは、貴重なこととなってきました。

今年は、5年ぶりに特別企画「お茶会」が復活しました。大樹高校茶道部と地域クラブで活動している小学生の協力のもと、来場者にお茶がふるまわれました。

また、昨年度好評だった体験会を今年度も実施しました。大樹高校の林先生による「超低温 マイナス196℃の世界」と、堀川拓生さんが代表を務める大樹ラジコンサークルによる「ラジコン体験」は、どちらも参加者が笑顔になる素敵な体験会になりました。

今年度は、展示部門は16団体4個人の374点の作品が出品されました。芸能発表は15団体104人の演者の発表があり、150人を越える方々が来場されました。

次年度も、おたのしみに！



生涯学習センター 臨時休館のお知らせ



下記日程で、生涯学習センターを臨時休館します。
全館停電を伴う工事を行うためです。

ご不便をおかけしますが、ご了承ください。

臨時休館日：12月21日（日）

【お問い合わせ】教育委員会 社会教育課 電話6-2133



大樹町小中高連携教育推進委員会 第1部会

「大樹学」NEWS

2025年度 No.2 大樹中学校

1 学年 モデルロケット製作と打ち上げ

大樹中学校では、令和4年度より、火薬を使用したモデルロケットの製作、発射を行っています。過去には天候の影響で打ち上げ日の延期もありましたが、今年は快晴の中、大樹町宇宙航空課の方の協力のもと、9月16日に1年生を対象に実施しました。火薬を使ったモデルロケットは初めての体験ということもあり、興味をもって取り組むことができました。ロケットの製作では原理を学びながら思い思いにデザインし、打ち上げでは、落ちてくる場所を設定し、そこにできるだけ近くなるように、打ち上げ角度や風向きを考えて取り組みました。



製作風景①



製作風景②



ロケット発射用意！

全学年 レッツクリーンプロジェクト

大樹中学校では、町内をきれいにするために、全校生徒による「レッツクリーンプロジェクト（ごみ拾い）」を生徒会が主催となって毎年実施しています。今年度は、8月27日に社会福祉協議会の皆様と連携を図って実施しました。また、高齢で一人暮らしの方の家の庭清掃も一緒に行いました。この活動を通して、地域に少しでも貢献できれば嬉しく思います。



作業風景①



作業風景②



作業風景③



作業風景④



作業風景⑤



閉会式



生涯学習だより たのしく いまいましあわせづくり きらりと光る生涯学習

かしわ号の巡回日程

松並コース

12月3日(水)、17日(水)

■認定こども園たいき前(午前10時30分～11時30分)

尾田コース

12月5日(金)、19日(金)

■道の駅前(午前11時30分～12時00分)

■大樹小学校前(午後1時05分～1時20分)

■アステーションひかり前(午後1時35分～2時00分)

鏡町コース

12月12日(金)

■海洋センター前(午前11時00分～11時50分)

■大樹中学校前(午後1時00分～1時20分)

土曜おはなし会

12月13日(土)

午前10時30分～

生涯学習センター児童室

こあらの会

12月10日(水)

午前10時30分～

子育て支援センター

クリスマスのつどい

12月6日(土)午後1時～

生涯学習センター2階 視聴覚室

○パネルシアター、クリスマス工作教室など



冬休み工作ひろば

「カラフルキャンドル」

12月25日(木)午後1時30分～

場所 生涯学習センター2階 視聴覚室

定員 20人(小学低学年・高学年 各10人)

★お申し込みは12月7日から開始します。

図書館カウンターまたは電話6-3445まで

【図書館のお正月休み】

12月28日13時～1月3日



町民文芸

俳句

冬近し牧舎に積まる草ロール ぼくしゃ

有働 政子

また逢へる夢の彼方に寒昂 かんすばる

菊池 健人

出来良くて近所に配るさつまいも

田野 まもる

青空に映えたる峽の照紅葉 きょうてつのもみじ

松本 スミ

素人の命をかけたきのこ狩り しろうと

田中 健太

二日かけ庭の片づけ冬近し ふっか

山本 きよみ

人は皆無口となりて秋の暮

常田 邦雄

山の景映して湖の朝寒し うみ

難波 かよ子

手のひらをすりすりしたり冬隣 ふゆどなり

宮本 和子

さよならの仕草爽やかエアポート しぐさ

伊藤 やす





福祉灯油などをお届けします！



町では、燃料費を始めとする冬期間の経費増加に対する支援のため、福祉灯油などをお届けします。
支給期間は令和8年3月31日までとなりますので、申請書などが届いた方は期日までに忘れずに申請をお願いします。

1. 対象世帯

大樹町に住所があり、令和7年度の町民税が非課税の世帯で、次のいずれかに該当する世帯。
(世帯全員が福祉施設などに入所または長期入院している場合は対象から除きます)

NO.	対 象 区 分	
①	高齢者世帯	65歳以上の方のみで構成
②	障がい者世帯	身体障がい者手帳、療育手帳または精神保健福祉手帳を所持している方のみで構成
③	高齢者世帯 & 障がい者世帯	65歳以上の方と、身体障がい者手帳、療育手帳又または精神保健福祉手帳を所持している方のみで構成
④	母子父子世帯	18歳までの方を扶養している母子・父子世帯
⑤	生活保護世帯	

2. 支給内容

1世帯あたり灯油150リットル、またはTMO商品券19,500円分

3. 支給期限

令和8年3月31日まで

4. 申請方法

対象となる可能性のある世帯に「大樹町福祉灯油等支給申請書」を送付します。申請書が届きましたら、記入・押印のうえ、高齢者保健福祉推進センターらいつ、または、役場住民課窓口で申請してください。同封する返信用封筒に入れて、切手を貼らずにポストに投函して申請することも可能です。

【お問い合わせ】保健福祉課 福祉係 電話6-4833

有
料
広
告



カレーの奥にうどん屋のお出汁を感じる

寒さに負けない！華麗なカレーうどん

営業日	火 水 木 金 土	営業時間	11:00~14:00	第1駐車場P	5台
住所	大樹町柏木町9丁目-5	最終入店時間	13:30	第2駐車場P	10台

たいきうどん



お知らせ

4月から!!

水道スマートメーターによる 自動検針が始まります！

令和8年4月から、一部地域において水道及び下水道を利用している家庭・事業所などの水道メーターの検針を「水道スマートメーター」の自動検針に移行します。

このシステムにより、各世帯へ個別訪問をせずに検針を実施することが可能となります。

水道スマートメーターの概要

これまでの水道メーターと違い、通信機能を有する機械が内蔵された水道メーターを設置することで、リアルタイムに、自動で、水量を計測することができます。

この機能を利用し、各家庭での漏水についても早期発見が可能となります。

また、一定期間水道の使用が確認できない場合、ご希望により一人暮らしの高齢者などのご家族などにメールが配信される見守りサービスができるようになります。

移行前の水道メーター



移行後の水道メーター



カウンターと通信機械が
一体型の水道メーターです

対象地区

拓進、あい川、大光、尾田、拓北、豊里、東和、萌和、下大樹、松山、芽武、下芽武、浜大樹、美成、大和、上大樹、中大樹、日方、振別、開進、石坂、上中島、中島、旭、晩成、生花、更生

今後の検針票

水道スマートメーターが設置されたところへの水道検針員による検針業務は廃止となります。検針業務の廃止に伴い、検針時の検針票の投函は行いません。

廃止後の検針票の発行については、現在、検討しているところです。



水道ポータルサイト運用開始について

令和8年4月から、水道および下水道を利用している家庭・事業所などが利用できる水道ポータルサイトの運用が開始となります。ポータルサイトでは、契約ごとの水道・下水道の使用量や請求金額、支払い状況が確認できるほか、過去の利用状況をグラフで見ることが可能です。

現在、令和8年2月からの事前登録に向けて準備を進めています。

【お問い合わせ】建設水道課 業務係 電話6-2118



国民年金

日本年金機構では、年金に対する不安や疑問に積極的にお答えします。



【電話での年金のご相談】

お問い合わせ	受付時間
ねんきんダイヤル 電話番号 0570-05-1165	月曜日：午前8時30分から午後7時 火～金曜日：午前8時30分から午後5時15分 第2土曜日：午前9時30分から午後4時

※週の初日は混雑が予想されます。

※相談対象者の方、請求者の方、配偶者の方などの「基礎年金番号」または「照会番号（各種通知書に記載したもの）」がわかるものをご用意ください。



【窓口での年金のご相談】

日本年金機構では、全国の年金事務所で年金相談の予約を実施しています。年金事務所の窓口で年金についての相談を希望する方は、ぜひ、予約相談をご活用ください。

お問い合わせ	所在地	受付時間
電話番号 0155-21-1511	〒080-8558 帯広市西1条南1 帯広年金事務所	月～金曜日：午前8時30分から午後5時15分 週初の開所日：午前8時30分から午後7時 第2土曜日：午前9時30分から午後4時

特設人権相談所の開設

【日 時】 12月3日（水） 午後1時～3時

【場 所】 高齢者保健福祉推進センターらいふ 相談室

【相談員】 人権擁護委員 佐川ちづる、太田勝義、五十嵐忠孝

○相談は無料で、相談内容についての秘密は守られます。

○事前予約は不要です。人権に関するお悩みや困りごとなど、気軽にご相談ください。

【お問い合わせ】 住民課 住民活動係 電話6-2116



自衛官の募集

募集種目	募集資格	受付期間	試験日
自衛官候補生	18歳以上33歳未満の方 ※採用予定月の末日現在で 33歳に達していない方	随時受け付けています	受付時にご案内します
陸上自衛隊 高等工科学学校生徒	一般 15歳以上17歳未満の男子 ※平成21年4月2日から平 成23年4月1日までに生 まれた方	令和8年1月15日まで	1次：令和8年1月24日 2次：令和8年2月15日

※ 募集資格の年齢は採用時期によって異なります。受付期間や試験日は状況により変更になる場合があります。

【お問い合わせ】 自衛隊帯広募集案内所 電話 0155-23-8718



お知らせ

「よるびかなみ」
(敬称略)

お悔やみ

緑 苑 吉 田 忠 (80歳)
麻 友 笹 谷 清 彦 (84歳)
晩 成 水 沼 キ ミ (100歳)
石 坂 宗 像 百 合 子 (96歳)
本 町 小 島 ス ミ 子 (100歳)
東 和 高 場 和 子 (89歳)
麻 友 林 龍 二 (85歳)
鏡 町 山 本 雄 司 (68歳)

ありがとうございます
(敬称略)

大樹町に次の方から寄附がありました。

地域福祉資金寄附金として

○麻 友 笹 谷 ヒナコ 10万円

航空宇宙産業基地誘致資金寄附金として

○本 町 小 島 秀 俊 10万円

大樹町立国民健康保険病院に次の方から寄附がありました。

医療機器等整備資金寄附金として

○晩 成 水 沼 二 美 男 20万円

○麻 友 林 千 代 子 10万円

学校給食センターに次の方から寄贈がありました。

○大樹漁業協同組合さけ定置部会

秋さけ

30尾

○原農場

じゃがいも ほか

74 kg

特別養護老人ホームに次の方から寄附がありました。

公共施設整備資金寄附金として

○本 町 小 島 秀 俊 10万円

バスタオル・タオルケットほか

○新 通 小 森 サヨ子 一式

社会福祉協議会に次の方から寄附がありました。

○上大樹 加 藤 明 浩 10万円

次の方々にボランティアによる作業をしていただきました。

○カムイコタン森林公園キャンプ場

駐車場区画線修繕

帯広市 東光舗道(株)

有料広告

水彩画教室 生徒募集

【日時】 毎週土曜日
午後1時から午後3時まで
【場所】 福祉センター 小会議室
【月謝】 初級 2,500円
中級 3,000円
上級 3,500円

初心者大歓迎！定年後の趣味にもおすすめです！

講師・申込先
芹澤 國子 電話：01558-6-2687

町立病院 12月の夜間・専門外来診療

町立病院では、常勤医師による夜間診療のほか、外部医師による専門外来を開設しています。

日 程		担当医師	受付時間
夜間診療	12月 3 日(水)	岩 渕	午後 5 時 ～午後 6 時
	12月10日(水)	紺 野	
	12月17日(水)	竹 下	
	12月24日(水)	古 賀	
日 程		担当医師	受付時間
整形外科	12月 3 日(水)	長 崎	午後 1 時30分 ～午後 4 時30分
	12月24日(水)		
泌尿器科	12月 9 日(火)	岡 田	午後 1 時30分 ～午後 4 時
	12月23日(火)	浮 田	
皮膚科 (予約制)	12月 4 日(木)	野 原	午後 1 時30分 ～午後 3 時
	12月18日(木)	井 上	
耳鼻 咽喉科	12月19日(金)	西 田	午後 1 時30分 ～午後 4 時
循環器 内科	12月10日(水)	竹之内	午前 8 時30分 ～午前11時30分
	12月24日(水)		

【お問い合わせ】 町立病院 事務局 電話 6-3111



12月 カレンダー

役=役場 学=生涯学習センター 図=図書館
 ら=らいふ 経=経済センター 福=福祉センター
 子=子育て支援センター 海=B & G 海洋センター

1 月	
2 火	
3 水	ふまねっとクラブ (10:00～) 福 消費生活相談 (12:00～) 役 もぐもぐ教室 (13:30～) ら 子ども未来塾 (14:30～) 学
4 木	ことぶき大学 (10:00～) 学 すっきりエクササイズ (14:00～) 福 いいサイズクラブ (19:00～) 福
5 金	ことぶき大学 (10:00～) 学 音楽体操教室 (10:00～) 福 1歳児相談 (10:00～) ら 吹き矢クラブ (13:30～) 福
6 土	クリスマスのつどい (13:00～) 学
7 日	とかちっこミニバレー大会 (8:30～) 海
8 月	
9 火	乳児健診 (12:30～) ら 健康マージャン教室 (13:15～) 福
10 水	ふまねっとクラブ (10:00～) 福 こあらの会 (10:30～) 子 消費生活相談 (12:00～) 役 子ども未来塾 (14:30～) 学
11 木	すっきりエクササイズ (14:00～) 福 いいサイズクラブ (19:00～) 福
12 金	音楽体操教室 (10:00～) 福
13 土	土曜おはなし会 (10:30～) 図
14 日	親子陶芸教室 (10:30～) 学
15 月	
16 火	1歳6か月児歯科健診 (13:00～) ら 妊婦歯科健診 (13:30～) ら
17 水	ふまねっとクラブ (10:00～) 福 離乳食とお口の発達相談 (10:00～) ら 消費生活相談 (12:00～) 役 運転免許証更新時講習 (優良13:30～/一般14:15～) 経 子ども未来塾 (14:30～) 学
18 木	ことぶき大学 (10:00～) 学 フッ素塗布 (10:00～/13:00～) ら 行政区長会議 (13:30～) 福 すっきりエクササイズ (14:00～) 福 いいサイズクラブ (19:00～) 学

19 金	ことぶき大学 (10:00～) 学 音楽体操教室 (10:00～) 福 吹き矢クラブ (13:30～) 福
20 土	
21 日	生涯学習センター 臨時休館
22 月	
23 火	健康マージャン教室 (13:15～) 福 町税・各種使用料「夜間収納窓口」 ～25日まで (17:15～) 役
24 水	ふまねっとクラブ (10:00～) 福 消費生活相談 (12:00～) 役 子ども未来塾 (14:30～) 学 小・中学校2学期終業式
25 木	小・中学校冬季休業～令和8年1月13日まで
26 金	役場ほか仕事納め
27 土	閉庁
28 日	閉庁
29 月	臨時ごみ収集 (市街地・燃えるゴミ)
30 火	閉庁
31 水	閉庁

よしおかふるさと祭り



10月12日、よしおかふるさと祭りが開催されました。物産品の販売や模擬店の出店があったほか、映画上映や吉岡中学校吹奏楽部の演奏会など、イベントが目白押しでした。メイン会場となった役場北駐車場にはステージがつくられ、太鼓や獅子舞といったパフォーマンスが披露されました。会場では大樹町の特産品も販売されました。子どもから大人まで楽しめるお祭りになりました。

友好都市
吉岡町からの
お便り



総人口 5,196人(-28)/男 2,646人(-13)/女 2,550人(-15)/世帯数 2,814戸(-20) 10月31日現在/()内前月比

ホームページアドレス <https://www.town.taiki.hokkaido.jp/>
 メールアドレス mailmaster@town.taiki.hokkaido.jp

